

IF (もしも) という詩

野間中のすべての生徒、教員が全力で取り組んだ野中祭も大成功で終わり、充実の秋を迎えています。もう一度、自分自身と向き合ってみるのも良い季節ではないでしょうか。こんな時に私が大好きで、時々読み返しているイギリスの作家で、日本では「ジャングル・ブック」で有名なジョセフ・ラドヤード・キップリングのIFという詩を紹介したいと思います。

『もし、誰かが君のすべてを取り立て、非難したとしても冷静さを保つことができるなら、
もし、すべての人間がお前を疑っているときにも自分自身を信じ、かつ、彼らを許すことができるのなら、
もし、君が待つことに飽きずに待ち続けることができるなら、また、嘘をつかれても、嘘とかかわらず、
また、人に憎まれても、人を憎まず、気取りすぎず、知ったかぶりをしないのなら、
もし、君が夢を見ることができ、その夢に支配されることがないなら、
もし、君が考えることができ、その考えを目的としないのであれば、
もし、君が栄光と惨劇に遭遇しても、この2つの虚像を同じように扱うことができるなら、
もし、君が語った真実を悪者が愚か者を陥れるためにねじ曲げて話すのを聞き耐えることができるなら、
また、君が人生を賭けて作り上げてきたものが壊される事態に直面しても、身をかがめ、それらを古びた道具で築き直すことができるなら、
もし、君が膨大な勝利の結晶をたった1回のコイン投げと引き換えるリスクを背負うことができるのなら、
そして、負けたとしても一言も不平を言わずに再び最初からやり直すことができるのなら、
もし、君が気力と体力のすべてを使い果たしてしまってもそれらを振り絞ることができるのなら、
そして、「頑張れ」と言っている意志しか残っていないのに耐え抜くことができるのなら、
もし、自分の美徳を崩すことなく、大衆と話すことができるのなら、
また、庶民の感覚を失うことなく、王とともに歩むことができるのなら、
もし、君の敵も愛する友人のどちらもが、君を傷つけることがないのなら、
もし、すべての人間が君の価値を認め、かつ、過信しないのであれば、
もし、君が過ちの許されざる1分間を60秒の長距離走のごとく走りきることができるなら、
この世は君のもの。すべては、君の手の中にある。そして、君は立派な大人になるのだ、息子よ。』

「もし」というくらいですから、なかなか難しい事が多いのですが、よりよい人生を生きるための素晴らしいヒントがたくさん詰まっています、教員としてこの中の1つでも多くを生徒たちに伝えていけたらと考えています。

2年学年主任 磯部 喜雅

<11月の行事>

- 1日(水) 45分授業, ワックスがけ, AL T
- 2日(木) 1年薬物乱用防止教室, AL T
- 3日(金) 文化の日
- 7日(火) 時間割変更 1・2年①~⑥金曜授業, 3年①~⑤実力テスト⑥金6
- 10日(金) 45分授業, 漢字検定
- 13日(月) シンガポール ニーアン中との学校交流
- 18日(土) 学校公開日 ①月3②月4③月5, 資源物回収
- 19日(日) 美浜町イルミネーション飾り付け
- 20日(月) 代休, テスト週間開始
- 21日(火) 45分授業, 教育相談
- 22日(水) 資源物回収予備日, 45分授業, 教育相談
- 23日(木) 勤労感謝の日
- 24日(金) 45分授業, 教育相談
- 27日(月) 期末テスト
- 28日(火) 期末テスト
- 29日(水) 期末テスト, 学校保健委員会



<表彰>

- 名古屋地区新人陸上競技選手権大会 1年男子200m 第5位 岸岡 賢真
- 第52回一万人卓球大会 3位 2年 森田 皐
- 明るい選挙啓発ポスター作品応募 入選 2年 都筑かんな
- 家庭の日県民運動ポスター美浜町教育委員会表彰 特選 1年 野村 佳史

<9月28日 1年福祉実践教室>



「これは何円玉かな？」

ガイドヘルプや車いす補助、点字を体験しながら、福祉について考えました。同時に障がいをもった方々の思いにも触れることができました。

<9月29日 後期生徒会役員選挙>



演説をする立候補者

後期の生徒会役員が選ばれました。立候補者それぞれが「野間中学校をこうしたい！」という熱い思いを、堂々と演説することができました。後期も頑張ります。

<9月27日 タブレットを使った理科の授業>



ペアでタブレットを使う様子

タブレットを使い、ペアで話し合いながら粒子のモデル図を描き込みました。作成したモデル図をみんなのタブレットに写しながら全体で発表しました。

<10月19日 3年給食訪問>



石田教育委員と会食する様子

3年生の各クラスで、教育委員会の3名の方々と地域の食材を生かした給食を楽しくいただきました。食事後は、学級ごとに講話をしていただきました。

<10月20日 野中祭（文化の部）>



「野間中維新 ～私も君も みんながみんな生徒会～」

20日（金）に野中祭文化の部を開催しました。午前中は合唱コンクールが行われました。2学期に入り、どのクラスもよい合唱となるよう、時には意見を出し合いながら、パートや全体での練習に励んできました。当日は、その成果を十分に発揮することができました。午後からは日本福祉大学附属高校の和太鼓「楽鼓」の演奏や合唱部発表を鑑賞しました。生徒会出し物や有志発表では、演劇、歌、ダンス等が披露されました。幕間の出し物も、大いに会場を盛り上げました。また、昼食休憩中にはPTA保体部によるバザーが行われました。ここでの収益金 17,400円は、部活動や生徒会活動等の教育活動資金の一助とさせていただきます。バザー用品を提供していただいた皆様、保護者の皆様、ご協力ありがとうございました。

雨天のため延期となりました野中祭体育の部については、次号で紹介させていただきます。